	T							
施設等の種類	幼保連携型	幼保連携型認定こども園						
施 設 名	認定こども園仁慈保幼園							
所 在 地	鳥取県米子市東町 456 番地							
電 話 番 号	0859-34-3267							
対 象 年 齢	生後6週間~就学前							
利 用 定 員	合 計	0歳児	1 歳児	2歳児	3歳児	4 歳児	5歳児	
(2・3号認定)	120	15	20	20	21	22	22	
(1号認定)	15				5	5	5	
入所児童数	126	15	20	19	23	26	23	
(R5.2.1 現在)	※実際の入所可能人数は年度によって誤差があります。							
開所日等	○1 号認定こども							
	開所日:月~金							
	休園日:土・日・祝日							
	夏休み (8/8~8/19)・冬季休業 (12/29~1/6)							
	学期末休業及び学年始休業(3/29~4/7)							
	○2・3 号認定こども							
	開所日:月~土							
	休園日:日・祝日・12/30~1/4							
開所時間	7 時 00 分~19 時 00 分							
(利用時間)	○1 号認定こども							
	8 時 30 分~13 時 30 分							
	○2・3 号認定こども							
	7時00分~19時00分(保育標準時間7時00分~18時00分)							
	(保育短時間 9 時 00 分~17 時 00 分)							
保育理念	○瞬間を豊かに生きる子どもを育み、葛藤を乗り越え、互いを活かしあい、学び							
	の共同体を創造する							
保育目標	○個人の自立と全人格的発達							
	○他者との関係性の発達(異年齢児保育・統合保育・人権に配慮した保育)							
	〇保育活動を通じた地域社会とのつながり(地域との連携)							
	○家族と地域社会の支え合い							
	○円滑な就学を保障する							
	○心も体もしなやかでたくましい子ども							
職員配置	園長1名、副園長1名、主幹保育教諭2名、保育教諭18名、看護師1名、							
	栄養士1名、調理員2名、事務員1名、保育教諭パート2名、保育補助1名、							
	嘱託医2名、学校薬剤師1名							

_								
設備の概要	鉄骨耐火造 2 階建、園舎面積 796.44 ㎡、園庭 412.43 ㎡、乳児室 2、保育室 6、							
	遊戯室1、調理室1、事務室1							
保育料等	・保育料:米子市が定める額							
利用者負担額	・延長保育料:1 号認定こども(30 分単位)50 円							
	2・3 号認定こども(1 時間単位)							
	標準時間認定:140 円/短時間保育認定:100 円							
	・保護者会費:月額300円							
	品 目 名 (金額)	対象年齢	備考					
	出席ノート (571円)	3~5 歳児						
	あゆみノート(720円)	0 歳児	下敷き含む					
	あゆみノート (615円)	1,2 歳児	下敷き含む					
	お使い袋(205円)	全年齢						
	カラー帽子(1,100 円)	全年齢	年齢により色が異なる					
	自由画帳(1冊:240円)	3~5 歳児						
	ピアニカ歌口(410円)	3~5 歳児	必要な子どものみ					
	氏名ゴム印(154円)	全年齢						
	貸しおしめ代 (1枚30円)	0~2 歳児	おしめがとれるまで					
	主食費 (月額:1,500円)	3~5 歳児	1 号認定(月額:1,000円)					
	副食費 (月額:4,500円)	3~5 歳児	1 号認定 (月額:4,000円)					
	※おしぼり・雑巾は、園でまとめて購入して、代金を徴収します。 0~2歳児:300円位、3~5歳児:200円位							
保護者で準備	品 目 名	対象年齢	備考					
いただくもの	通園かばん	全年齢						
	ハンドタオル	全年齢						
	エプロン・巾着袋	0~1 歳児						
	衣類の着替え	全年齢						
	昼寝用布団	全園児						
園の紹介	○四季折々の自然を身近に感じられ	いる起伏のある	園庭で、五感を使って遊びなが					
	ら自然と関わることが出来ます。	ら自然と関わることが出来ます。						
	○自発性を育めるように、一つひとつの空間を目的別に分け、子どもたちが自ら							
	遊びを選択出来るように環境を工夫しています。							
	○創造性を育むために、様々な素材や材料を用意して、いつでも思った時に手に							
	取れるようにしています。							

- ○3歳以上児は、人と人との多様な関わりを大切に異年齢児保育を行っています。
- ○子どもたちが不思議に思ったり、興味・関心を持ったものを探求していくプロ ジェクト型保育を行っています。
- ○くつろいだ落ち着いた環境を作るようにしています。
- ○乳児保育は、育児担当制をとることにより、情緒の安心安定を図るようにして います。
- \bigcirc 0~2歳児のクラスでは、お子さん一人ひとりの成長記録を作ります。
- ○布の貸しおしめを使用しています。